

の約9割を占めている火力発電の一翼を担っております。

当所では、24時間36

四国電力(株)坂出發電所

は、1960年代半ばからの坂出發電所の州地区埋立てに合わせて1号機から4号機まで建設し、1970年代から重原油、隣接する三菱化学(株)様からのコークス炉ガスを燃料として発電してきました。

昨今の地球温暖化問題への対応としてCO₂排出量の削減や、40年以上経過した設備の経年化対策などを目的として、1号機については天然ガスを使用した高効率のコンバインドサイクル発電設備に建て替えて2010年から運転しています。

当所は、発電機出力合計144万6kWと当社火力発電所最大規模の発電所で、香川県の最大需要に匹敵する設備を有しており、現在、お客さまにお届けしている電気

ルや安全スローガン等を定め、「ご安全に」の声掛け運動や安全パトロールなどの機会を通じて、

これらルールを全員が必ず守る職場風土づくりに努めております。また、

構内の危険場所・危険作業等を抽出し協力会社と共に提案し合い改善を進める取組みも持続的に行っており、当社・協力会社で互いに連携しながら安全意識の向上と人の安全確保に努め、労働災害の根絶をはかっています。

今後も、安全確保を土台にして、電気の安定供給を継続し、お客さまや関係者の皆さまに安心を提供するような火力発電所を目指して全力で取り組んでいきたいと考えております。

このような中、「安全は全てに優先する」という基本理念に立ち、災害ゼロを目指して安全活動に取り組んでおり、当所では、当社だけでなく協力会社と一体となった安全衛生についての協議体制を確立しています。発電所構内共通の安全ル

四国電力株式会社

火力本部坂出發電所

安全・品質管理課

土田 雅彦